

事 項	冬春期無加温ハウスにおけるこかぶの作期と収量																				
ね ら い	冬期間の施設を有効利用するため、無加温ハウスにおけるこかぶの作期と収量を検討したところ成果が得られたので参考に供する。																				
指 導 参 考 内 容	<p>1 品 種 収量、形状、揃い、肌の外観の良い「玉里」、「CR里丸」が適している。</p> <p>2 作期と収量</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>は 種 期 (月 旬)</th> <th>収 穫 期 (月 旬)</th> <th>上物収量 (kg/a)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11月中旬</td> <td>3月中旬</td> <td>190</td> </tr> <tr> <td>1月上旬</td> <td>4月上旬</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>1月下旬</td> <td>4月上～中旬</td> <td>160～190</td> </tr> <tr> <td>2月上旬</td> <td>4月中旬</td> <td>190～210</td> </tr> <tr> <td>2月中旬</td> <td>4月下旬</td> <td>240</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 保存方法 マルチ栽培とし、日中はポリをトンネル被覆、夜間はポリトンネルと保温マットの二重被覆を行う。 2月中旬頃から、ハウス内の気温の上昇にあわせて穴開け換気、すそ換気等を行う。</p>			は 種 期 (月 旬)	収 穫 期 (月 旬)	上物収量 (kg/a)	11月中旬	3月中旬	190	1月上旬	4月上旬	150	1月下旬	4月上～中旬	160～190	2月上旬	4月中旬	190～210	2月中旬	4月下旬	240
は 種 期 (月 旬)	収 穫 期 (月 旬)	上物収量 (kg/a)																			
11月中旬	3月中旬	190																			
1月上旬	4月上旬	150																			
1月下旬	4月上～中旬	160～190																			
2月上旬	4月中旬	190～210																			
2月中旬	4月下旬	240																			
期待される効果	トマト等との組み合わせが可能で、施設の周年利用が図られる。																				
利用上の注意事項	<p>1 厳寒期はサイドカーテンの保温対策を行う。</p> <p>2 土壌分析等を実施し、前作の肥料の残効がある場合は、施肥量を減らす。</p>																				
担 当	青森県畑作園芸試験場 栽培部	対 象 地 域	県南地域																		
発 表 文 献 等	平成10～11年度 青森県畑作園芸試験場成績概要集																				

【根拠となった主要な試験結果】

表1 は種期・収穫期・生育日数
(平成10～11年 青森畑園試)

年次	は種期	収穫期	生育日数
平成10年	1/30	4/13	73
	2/10	4/20	69
	2/20	4/27	66
平成11年	11/13	3/18	125
	1/7	4/5	88
	1/21	4/8	77
	2/2	4/15	72

注) 品種：玉里

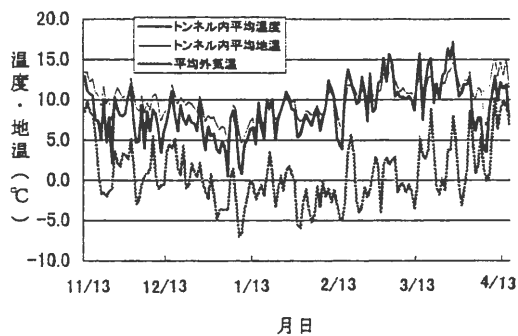


図1 温度・地温の推移 (平成11年 青森畑園試)

表2 収穫時の生育 (平成10～11年 青森畑園試)

年次	は種期	葉長 (cm)	葉数 (枚)	葉色	葉重 (g)	球高 (mm)	球径 (mm)	球重 (g)	抽台率 (%)
平成10年	1/30	37.6	17.8	24.8	87.3	43.3	56.4	77.1	0.0
	2/10	37.4	17.6	27.0	87.3	40.1	60.6	87.7	0.0
	2/20	35.7	16.8	27.5	76.2	43.7	58.5	100.0	0.0
平成11年	11/13	31.2	29.9	24.3	72.8	43.5	57.0	78.5	0.0
	1/7	34.4	22.3	22.2	88.4	36.6	53.7	60.0	0.0
	1/21	35.8	23.3	19.1	75.4	37.5	54.7	64.9	0.0
	2/2	36.0	29.2	18.4	75.4	46.7	57.8	78.6	0.0

注) 品種：玉里、葉色はSPAD502測定値

表3 収量 (平成10～11年 青森畑園試)

年次	は種期	総収量 (kg/a)	上物収量 (kg/a)					下物収量 (kg/a)
			合計	2L	L	M	S	
平成10年	1/30	192.7	184.8	93.8	80.7	8.1	2.2	7.9
	2/10	219.2	212.5	134.8	71.0	6.7	0.0	6.7
	2/20	250.1	236.8	106.6	123.8	6.4	0.0	13.3
平成11年	11/13	196.2	196.2	69.8	122.9	2.4	1.1	0.0
	1/7	150.1	146.3	16.8	124.2	3.5	1.8	3.8
	1/21	162.2	162.2	24.1	129.4	8.7	0.0	0.0
	2/2	196.4	193.3	95.3	90.1	7.9	0.0	3.1

注) 品種：玉里

表4 品種の特性 (平成11年 青森畑園試)

品種	上物収量 (kg/a)	形状	揃い	主根の太さ	肌の外観	抽台率
玉里	175.0	A	やや良	やや細	良	0.0%
C R 里丸	172.1	B	やや良	やや細	やや良	0.0%
耐病ひかりかぶ	177.6	B～C	やや悪	やや太	中	0.0%
玉波	119.3	B	中	中	中	0.0%
白鷹	232.0	B～C	やや悪	やや太	中	0.0%

注1) は種期：平成11年1月21日

2) 形状：A B C D E

試験条件

- 1 栽植様式 畦幅160cm、株間15cm、条間15cm、6条マルチ
- 2 施肥量 窒素1.2kg/a、リン酸1.2kg/a、加里1.2kg/a(全量基肥)
- 3 保温方法 ポリトンネル+夜間保温マット(ホカホカマット)